演題147 コマーシャル演題（免疫血清）

11月28日（日）15：14～15：22（第13会場 第5展示場）

化学発光酵素免疫測定装置 HISCL-2000i

宮本 和典（シスメックス株式会社 北関東支店）

化学発光酵素免疫測定装置 HISCL-2000iについて紹介する。HISCL-2000iは、化学発光酵素免疫測定法（CLEIA）を原理とし、標識酵素にアルカリホスファターゼ（ALP）を用いて化学発光を検出する方式である。測定フローとして、検査項目の特性により、2ステップ法、1ステップ法、ディレイド-1ステップ法の選択が可能であり、それぞれサンドイッチ法や競合法に対応できる。基質には高性能の化学発光基質CDP-Starを採用し、反応系の効率化により高感度化を実現した。また、高感度化に伴うバックグラウンドノイズを低減するため、高効率・効果的なB/F分離を行っている。

HISCL-2000iは、反応時間が17分と迅速測定が可能であり、すべての項目の反応時間を17分としている。検体量は10～30μLと微量であり、さらに臨床上きわめて高感度が要求される検査項目において、最高水準の感度を実現した。

臨床現場で広く受け入れられる分析装置としてご提案してまいりたい。

機器の仕様を示す。

【測定原理】	化学発光酵素免疫測定（CLEIA法）
【処理能力】	180テスト/時間
【反応時間】	17分
【同時測定項目】	最大12項目
【検体架設】	50/100検体架設サンプル（随時追加可能）
【測定項目】	

肝炎ウイルスマーカー HBs抗原、HBs抗体、HBe抗原、HBe抗体、
HBc抗体、HCV抗体

その他感染症 TP抗体、HIV1/2抗体、HTLV-1、HIV抗原・抗体*

甲状腺関連 TSH、FT3、FT4、TPOAb*、TgAb*

腫瘍マーカー AFP、CEA、PSA、CA19-9、CA125

凝固線溶分子マーカー TAT、PIC、tPAI-C、TM

その他 インスリン、フェリチン

*開発中項目

連絡先：048-600-3888